



MT5 マウス操作キット セットアップ説明書

キット名 **HIROX MT5 Mouse Kit** v1.0 / MT5専用

MT4で Accela2 を使って組んでいた「右手のマウスだけでチャート进行操作する」設定を、**MT5の機能だけで再現するための一式**です。考え方と全体像はブログ記事にまとめてあります。この説明書は、その**導入手順**と、**キーを自分好みに選び直す方法**を詳しく書いたものです。

01 このキットでできること

TIMEFRAME

時間足の切り替え

Alt + 1～9

いま見ているチャートの時間足を、キー1つで切り替えます。

ALL CHARTS

全チャート一括

Ctrl + 1～9

開いている全チャートの時間足を、まとめて切り替えます。

H-LINE

水平線

H

カーソルの位置に水平線。色は時間足ごとに自動で決まり、**上位足には出しません**（3ページ目）。

SCROLL

自動スクロール

Alt + A

自動スクロールの ON/OFF を切り替えます。

02 同梱物

ファイル	入れる場所	役割
HIROX_LineManager_v1.2.ex5	MQL5 → Indicators	水平線を引くインジケーター
HIROX_TF1_M1 ～ HIROX_TF9_MN1 (.ex5・9本)	MQL5 → Scripts	いま見ているチャートの時間足を切り替えるスクリプト
HIROX_TFAll1_M1 ～ HIROX_TFAll9_MN1 (.ex5・9本)	MQL5 → Scripts	全チャートの時間足をまとめて切り替えるスクリプト
HIROX_AutoScroll.ex5	MQL5 → Scripts	自動スクロールの ON/OFF を切り替えるスクリプト
hotkeys.ini	config	上のスクリプト19本のキー割り当て。 置くだけで登録が済みます
本書（PDF）	—	セットアップ説明書

03 キーの割り当て一覧（初期設定）

キー	動き	仕組み
Alt + 1～9	いま見ているチャートの時間足を切り替え	スクリプト＋ナビゲータのショートカット （4ページ目で変更可）
Ctrl + 1～9	開いている全チャートの時間足をまとめて切り替え	
Alt + A	自動スクロールの ON/OFF	
H	カーソルの位置に水平線を引く	HIROX_LineManager （4ページ目で変更可）
Shift + H	上位足でも水平線を表示する／隠す（チャート右上のボタンでも同じ）	
Ctrl + F6 Ctrl + Shift + F6	次のチャートへ／前のチャートへ	MT5に元からあるキー （キットの設定は不要）
＋／－（テンキー）	チャートの拡大／縮小	

■ 数字は「時間足の順番」です

1＝1分足 2＝5分足 3＝15分足 4＝30分足 5＝1時間足 6＝4時間足 7＝日足 8＝週足 9＝月足。Alt でも Ctrl でも数字の意味は同じで、Alt は「いま見ているチャート」、Ctrl は「全チャート」です。

なお **Alt＋1～3** は、MT5に元からある「バー／ローソク足／ライン」の切り替えを上書きします。チャートの形式をふだん変えない方には影響ありません。気になる方は、4ページ目の方法でキーを選び直してください。

04 あらかじめ知っておいていただきたいこと

MT5専用です

同梱のファイルはすべて **.ex5（MT5用）** です。
MT4では動きません。MT4で同じ操作をしたい方は、ブログ記事前半の Accela2 の設定をご覧ください。

確認した環境

Windows 11 と、**海外FX会社2社のMT5**で動作を確認しています。それ以外の環境では確認していません。

売買はしません

時間足を切り替えて、線を引くだけの道具です。**注文・決済の機能はありません**。認証も有効期限もなく、入れればそのまま使えます。

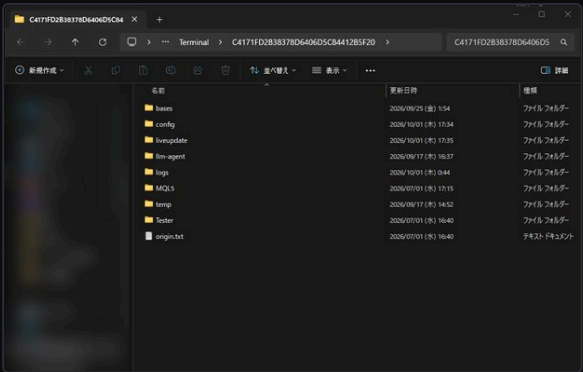


インストール方法

ファイルを3か所へ置いて、MT5を起動し直すだけです。**hotkeys.ini** だけは、MT5を閉じてから置いてください。（開いたまま置くと、MT5が終了するときに自分の設定で上書きしてしまいます）

05 導入の手順

- 1
- MT5を起動し、データフォルダを開く
- メニューの **ファイル** → **データフォルダを開く**。英数字の長い名前のフォルダが開きます（名前は人によって違います）。
- ※ MT5を入れた場所（Program Files 配下）ではありません。**必ずこのメニューから開いてください。**
- 2
- LineManager を Indicators へ
- MQL5** → **Indicators** の中へ、 **HIROX_LineManager_v1.2.ex5** をコピーします。
- 3
- スクリプト19本を Scripts へ
- MQL5** → **Scripts** の中へ、キットの **Scripts** フォルダに入っている .ex5 を19本まとめてコピーします。
- ※ Indicators と取り違えると、ナビゲータに出てきません。
- 4
- MT5を閉じてから、hotkeys.ini を config へ
- MT5を終了してから、データフォルダの **config** の中へ **hotkeys.ini** をコピーします。
- ※ **すでにご自分でショートカットを登録している方へ**：置き換えると元の登録は消えます。元の hotkeys.ini を別の場所へ保存してから置き換えるか、この手順を飛ばして4ページ目の方法で手で登録してください（結果は同じです）。
- 5
- MT5を起動し、LineManager をチャートへ
- ナビゲータ（**Ctrl** + **N**）の **指標** の中にある **HIROX_LineManager_v1.2** を、チャートの上ヘドラッグします。設定画面が出たら、そのまま **OK**。
- 他のチャートにも同じようにドラッグします。まとめて済ませたい場合は、入れたチャートを **定型チャート** → **定型として保存** しておくと、ほかのチャートへ一度に適用できます。



手順1で開くデータフォルダ。この中の MQL5 と config を使います。フォルダ名（上の英数字）は人によって違います。

06 動作の確認

チャートを1回クリックして選んでから、次の順に押してみてください。

押すキー	こうなれば正常	ならないときに確かめること
Alt + 5	そのチャートが1時間足に変わる	手順3・4（6ページ目の13も参照）
Ctrl + 2	開いている全チャートが5分足に変わる	
H	マウスカーソルの位置に赤い水平線（5分足の色）	手順5。チャート右上にボタンが出ていれば LineManager は入っています
Shift + H	右上のボタンが青から橙に変わる（もう一度押すと戻る）	

同じチャートに2つ入れない

LineManager は**1枚のチャートに1つ**だけ入れてください。2つ入れてから片方を外すと、残ったほうのボタンも消えます。消えたときは、時間足を一度切り替えると戻ります。

外し方

チャート上で右クリック → **インディケータリスト** → HIROX_LineManager を選んで **削除**。引いた水平線はそのまま残ります。スクリプトは、ナビゲータで右クリック → **削除** で外せます。



下位足の補助線を、上位足に出さない

HIROX_LineManager のいちばんの役目は、**下位足で引いた補助線を、上位足のチャートに出さない**ことです。5分足で引いた細かい線が1時間足や日足に並ぶと、どれが大きな節目なのか分からなくなります。線ごとに引いた時間足を覚えさせておき、それより上の時間足では自動で隠します。

07 見え方の違い（同じドル円チャート）



5分足：5分足で引いた**赤**の補助線と、1時間足（**青**）・4時間足（**マゼンタ**）・日足（**黄**）で引いた線が、すべて見えています。右上のボタン「LTF LINES : HIDDEN」は、下位足（LTF）の補助線を上位足で隠している状態です。



1時間足：同じチャートを1時間足に切り替えると、5分足で引いた赤い線は消え、1時間足以上で引いた線だけが残ります。

08 そのほかの機能

COLOR

色・太さが自動で決まる

5分足で引けば赤、1時間足なら青、日足なら黄色の太線。色を見れば、どの時間足の線が分かります（一覧は4ページ目）。

LOWER TF

下位足には出る

上位足で引いた線は、それより下の時間足にはそのまま出ます。大きな節目を見ながら、5分足で入る位置を探せます。

TOGGLE

必要なときだけ全部出す

Shift + H か右上のボタンで、隠していた補助線も全時間足に表示（ボタンは橙の「VISIBLE」に）。もう一度押すと元に戻ります。

SYNC

全チャートで連動

表示／非表示の切り替えは、LineManagerを入れた**全チャートに同時に効きます**。1枚ずつ押し直す必要はありません。

MANUAL

ツールバーの線にも効く

H キーではなく、MT5のツールバーから引いた水平線にも、同じ色分けと表示の規則が自動で付きます。

KEEP

外しても線は残る

LineManagerを外しても、引いた線は消えません。ほかのインジケーターの線を取り込んでしまうときは、設定の「取り込まない線の名前の頭」に足します。

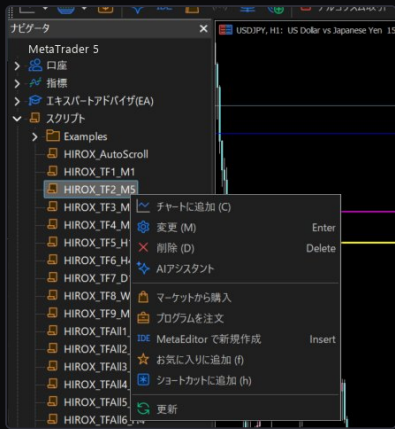


キーを自分で選ぶ

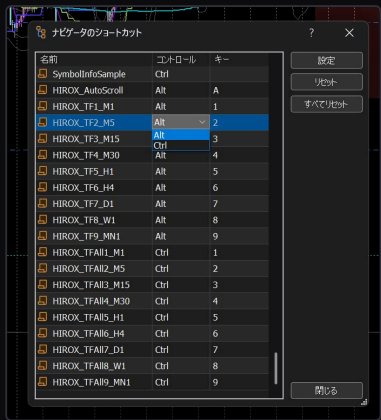
初期設定のキーは、私の設定に合わせたものです。押しにくい、ほかの操作とぶつかる、という場合は自由に変えてください。変える場所は2つだけです。時間足と自動スクロールは「ナビゲータのショートカット」、水平線は LineManager の設定画面です。

09 時間足・自動スクロールのキーを変える（ナビゲータのショートカット）

- 1
- ナビゲータでスクリプトを右クリック
- ナビゲータ (Ctrl + N) の **スクリプト** を開き、どれか1本を右クリック → **ショートカットに追加 (h)**。
- ※ hotkeys.ini を置いた方は登録済みなので、どれを右クリックしても同じ一覧が開きます。
- 2
- 「ナビゲータのショートカット」で行を選ぶ
- 登録済みの一覧（名前／コントロール／キー）が出ます。変えたい行を選んで **設定** を押します。
- 3
- キーを押す（Ctrl にするときは選び直す）
- コントロール欄に Alt が入り、キー欄が入力待ちになるので、割り当てたいキーを押します。Ctrl にしたいときは、コントロール欄をダブルクリックして選びます。終わったら **閉じる**。



手順1：右クリック → 「ショートカットに追加 (h)」



手順3：コントロール欄をダブルクリックすると、Alt／Ctrl を選べる

■ キーを選ぶときの決まり（MT5の仕様）

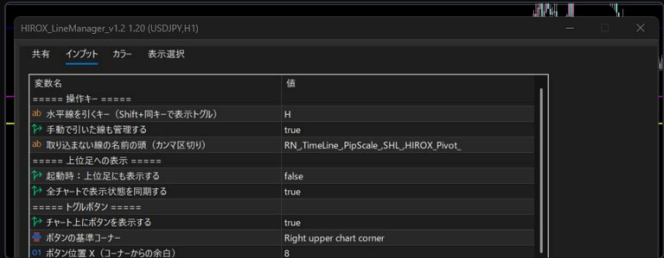
- ◆ Ctrl か Alt との組み合わせが必須です。数字や文字1つだけでは登録できません。
- ◆ テンキーの数字には反応しません。キーボード最上段の数字が、英字を使ってください。
- ◆ ここで登録したキーは、MT5に元からあるショートカットより優先されます。ふだん使っている機能のキーと重ねないようにしてください。
- ◆ キーを変えたら、マウス側の割り当て（5ページ目）も同じキーに直してください。

10 水平線のキーを変える（LineManager の設定画面）

チャート上で右クリック → **インディケータリスト** → HIROX_LineManager を選んで **プロパティ** → **インプット** タブ。いちばん上の「水平線を引くキー（Shift + 同キーで表示トグル）」の値を、好きな英字1文字に変えて **OK**。Shift + その文字が、上位足の表示切り替えになります。

このキーはナビゲータのショートカットではなく LineManager が直接受け取るので、Ctrl や Alt は要りません。

※ 設定はチャートごとに保存されます。全チャートで変えるときは、1枚を変えてから 定型チャートとして保存し、ほかのチャートへ適用すると早く済みます。



インプット画面の上部。「水平線を引くキー」の値（初期値 H）を変えます。

時間足ごとの線の初期値（同じ画面の下の方で変えられます）					
時間足	色	太さ	線種	ほかの主な項目（初期値）	
1分足	Gray	1	点線	上位足にも表示する（起動時）	false：引いた時間足より上では隠す
5分足	Red	1	実線		
15分足	Orange	1	実線	全チャートで表示状態を同期	true：Shift + H が全チャートに効く
30分足	Aqua	1	実線		
1時間足	Blue	1	実線	手動で引いた線も管理する	true：ツールバーで引いた水平線にも同じ規則
4時間足	Magenta	2	実線		
日足	Yellow	3	実線	チャート上にボタンを表示する	true：false にすると右上のボタンを出さない（Shift + H は使える）
週足	White	1	一点鎖線		
月足	White	1	二点鎖線		

※ MT5は太さ2以上の線を必ず実線で描きます。週足・月足を太さ1にしているのは、線種の違いで見分けるためです。



マウスに割り当てる

ここまでの設定で、キーボードだけでもすべての操作ができます。あとはマウスのボタンにキーを割り当てれば、チャート操作が右手だけで完結します。

11 Logi Options+ を使う方（MX Master 3S など）



MT5用に作ったボタンの割り当て。ボタンごとに「キーボードショートカット」を選んでいきます。



ジェスチャーボタンの割り当て。右の欄で、送りたいキーを押して登録します。

1 MT5専用の割り当てを作る

Logi Options+ でマウスを選び、画面右上のアプリの並びにある **+** から MetaTrader 5 を追加します。MT5を使っているときだけこの割り当てが効くので、ほかのソフトの操作は変わりません。

2 ボタンに「キーボードショートカット」を割り当てる

ボタンをクリック → アクションの一覧から **キーボードショートカット** → 入力欄で送りたいキーを実際に押します。ジェスチャーボタンは **ジェスチャー** のカスタムで、上下左右をクリックを1つずつ設定します。

ボタン	割り当てたキー	動き
サムホイール アップ／ダウン	Ctrl + F6 ／ Ctrl + Shift + F6	次のチャートへ／前のチャートへ
進むボタン／戻るボタン	Num + ／ Num -	チャートの拡大／縮小（MT5に元からあるキー）
トップボタン	Alt + A	自動スクロールの ON／OFF
ジェスチャーボタン（押すだけ）	H	カーソルの位置に水平線
ジェスチャー 左／右	Alt + 2 ／ Alt + 5	5分足／1時間足
ジェスチャー 上／下	Alt + 6 ／ Alt + 7	4時間足／日足

※ ジェスチャーに入れる数字は**キーボード最上段の数字**で登録してください（テンキーの数字では時間足が切り替わりません）。拡大・縮小の Num +／Num - だけは、MT5に元からあるキーなのでテンキーのままで効きます。どのボタンに何を割り当てるかは自由です。

12 Logi Options+ を使わない方

キーボードだけで使う

マウスの設定は不要です。**Alt** + 数字（いまのチャート）、**Ctrl** + 数字（全チャート）、**H**（水平線）、**Shift** + **H**（上位足の表示）、**Alt** + **A**（自動スクロール）だけ覚えれば、全部の操作ができます。

ほかのメーカーのマウスで使う

マウスの設定ソフトで、ボタンに**キー入力（キーの組み合わせ）**を割り当てられれば、同じ考え方で使えます。割り当てるキーは上の表と同じです。

※ 本書の手順は Logi Options+ で確かめたもので、ほかのソフトでは確かめていません。



困ったときと早見表

うまく動かないときに確かめるところと、すべてのキーを1枚にまとめた早見表です。早見表は、印刷してモニターの横に貼っておくと、覚えるまでの間に役立ちます。

13 うまく動かないときは

症状	確認するところ
キーを押しても時間足が変わらない	チャートをクリックして選んでから押しましたか／テンキーで押していませんか／ hotkeys.ini は MT5を閉じてから 置きましたか／スクリプトは MT5 → Scripts に入っていますか （ナビゲータの「スクリプト」に HIROX_TF... が並んでいれば正しい場所です）
H を押しても線が引けない	そのチャートに LineManager が入っていますか （右上にボタンがあれば入っています）／マウスカーソルをチャートの上に置いてから押してください
週足・月足を開くと画面がちらつく	初めて開いたとき、MT5が過去の値動きのデータを取り込んでいます。数分待てば、その通貨ペアでは二度と起きません
マウスのボタンが効かない	Logi Options+ で、 MT5用の割り当て に設定しましたか （すべてのアプリ共通の側ではなく）／ジェスチャーの数字がテンキー（Num）になっていませんか
Alt + 1〜3 で、チャートがバー／ライン表示に変わる	ショートカットが登録されていないときの、MT5に元からある動きです。hotkeys.ini が読み込まれていません。 MT5を閉じてから 置き直すか、4ページ目の方法で登録してください。表示はツールバーのローソク足のボタンで戻せます
右上のボタンが消えた	同じチャートに LineManager を2つ入れてから片方を外すと、残ったほうのボタンも消えます。時間足を一度切り替えると戻ります
右上のボタンがほかの表示と重なる	LineManager の設定画面で、「 ボタン位置 X 」「 ボタン位置 Y 」（コーナーからの余白）の数字を変えて、ずらしてください

14 よくある質問

Q. Accela2 のように、数字キー1つで切り替えたい

MT5の仕様でできません。ナビゲータのショートカットは **Ctrl** か **Alt** との組み合わせが必須です。そのため数字の順番はそのままに、Alt を足した形にしました。マウスのボタンから送る場合は、押す手間は変わりません。

Q. H キーを、ほかのツールでも使っている

4ページ目の10の方法で、LineManager の「水平線を引くキー」を別の英字に変えてください。マウスに H を割り当てている方は、マウス側も同じ文字に直します。

15 キーの早見表（初期設定）

数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9
時間足	1分	5分	15分	30分	1時間	4時間	日足	週足	月足

時間足

- Alt** + 数字 いまのチャート
- Ctrl** + 数字 全チャート

水平線

- H** カーソルの位置に線
- Shift** + **H** 上位足でも表示／隠す

チャート

- Alt** + **A** 自動スクロール
- Ctrl** + **F6** 次のチャート（+ **Shift** で前）

■ **ご利用にあたって** 本キットは無料・無保証です。時間足の切り替えと水平線の描画を行うだけで、**相場の予測や売買の助言を行うものではありません**。売買の判断はご自身の責任でお願いします。本キットの使用によって生じたいかなる損害についても、当方は責任を負いかねます。 ／ .ex5 は MT5用です（MT4では動きません）。 ／ 動作は Windows 11 と、海外FX会社2社のMT5で確認しています。 ／ **本ファイルおよび本書の再配布・転売はご遠慮ください。**



このキットを作った人

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。このキットは、私が自分のMT5の環境を整えるために作った道具を、そのまま配布しているものです。

16 プロフィール



HIROX FX Rebooter -Revolis- 運営

FXデイトレーダー。ニューヨーク時間を専門にトレードしています。

一級建築士。ハウスメーカーで建築設計に携わったあと、行政庁で建築確認の審査に従事し、FXへ転向しました。2019年から本格的にFXを始め、2026年に法人を設立して専業トレーダーになりました。

サイト「FX Rebooter -Revolis-」では、「FXで人生を再起動せよ」をテーマに、手法だけでなく、メンタル・トレード環境・習慣まで含めた自己改革について書いています。

17 もう一つ作った道具

このキットは、操作の手数を減らすための道具です。私がもう一つ作ったのは、損切りのあとに取り返そうとして入れ直す取引、つまりリベンジトレードを止めるための道具です。

私は、感情的になった自分を意志で止められるようにすることはほぼ不可能であると考えており、可能な場合でも、その道は非常に険しく相当の日時を要すると判断しています。だから「設定で止める」仕組みのほうを作りました。MT4・MT5向けのツールです。

[どういう仕組みなのかを読む](#)（無料でお試しいただける版があります）

fxist-class-1st.com/mls/

18 このキットの記事・サイト

このキットを紹介している記事

マウスの割り当ての考え方と、MT4（Accela2）での設定もまとめています。

fxist-class-1st.com/recommended_mouse_mxmaster3s/

FX Rebooter -Revolis-

トレードの技術と、それを続けるための自己改革について書いているサイトです。

fxist-class-1st.com